

てしお

第 133 号

平成23年 6 月

# 議会だより



町議会議員選挙開票作業（4月24日撮影）

## 目次

- 議長・副議長選挙、議会構成 ..... 2 頁
- 3月定例会・補正予算など ..... 4 頁
- 一般質問（4氏4件）
  - ・石山議員「TPPに断固反対を」 ..... 6 頁
  - ・渡辺議員「行政改革の負担増でデメリットは」 ..... 7 頁
  - ・遠藤議員「特別会計への繰出金の対処は」 ..... 8 頁
  - ・菊地議員「住民のために経済課を2課に」 ..... 9 頁
- 23年度予算等審査特別委員会 ..... 10 頁
- 条例その他、議会日誌 ..... 12 頁

議長に 石山直継氏（新）

副議長に 遠藤 功氏（新）

統一地方選後初の町議会（第1回臨時会）が5月11日に開かれ、議長選挙、副議長選挙、議席の指定、各委員会議長と正副委員長の選任、一部事務組合議会議員選挙、条例等による各委員の選任、監査委員など、新しい議会構成が決まりました。

### 議長就任のあいさつ

第17回統一地方選挙後、初めての天塩町議会で、議長の要職に選任されました。その責任の重さを改めて痛感するとともに、激動する内外情勢の中、町民各位の付託に応え町政進展のため、精一杯努力したいと考えております。

議会は住民意思の決定機関であり、町民の皆様が主役であることは言うまでもありません。

改選後の議員定数は削減となりましたが、各議員が議論を交わし町民の声が反映される公正で公平な議会運営に努める決意であります。

町民各位の格別なご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げます。



石山直継

議長

山手通6丁目

昭和25年10月25日生

当選4回



遠藤 功

副議長

総務文教常任委員

山手通1丁目

昭和20年4月12日生

当選2回



後藤 忍

総務文教常任委員会委員長

議会運営委員

字オヌブナイ1416-2

昭和25年8月21日生

当選5回



草刈 幸男

総務文教常任委員

議会運営委員

海岸通8丁目

昭和18年7月26日生

当選6回



渡辺 修勝

議会運営委員会委員長

産業厚生常任委員

字タツネウシ3420-5

昭和26年1月3日生

当選4回

菊地 敏



産業厚生常任委員会委員長  
議会運営委員会副委員長  
宇川口5690・11  
昭和29年8月10日生  
当選3回

山本春光



総務文教常任委員会副委員長  
議会運営委員  
議会広報特別委員  
海岸通2丁目22・1  
昭和29年4月10日生  
当選1回

川端英嗣



産業厚生常任委員会副委員長  
議会運営委員  
議会広報特別委員会委員長  
新地通5丁目320・3  
昭和27年6月24日生  
当選2回

横山 敦



産業厚生常任委員  
議会運営委員  
議会広報特別委員会副委員長  
山手通1丁目4079  
昭和48年3月6日生  
当選1回

委員会委員・一部事務組合議員・条例に基づく委員一覧表

●委員長 ◎副委員長

		人数	石山直継	遠藤 功	草刈幸男	後藤 忍	渡辺修勝	菊地 敏	川端英嗣	山本春光	横山 敦
委員会	総務文教常任委員会	5		○	○	●				◎	
	産業厚生常任委員会	4					○	●	◎		○
	議会運営委員会	7			○	○	●	◎	○	○	○
	議会広報特別委員会	3							●	○	◎
一部事務組合	西天北五町衛生施設組合議会	1						○			
	北留萌消防組合議会	1		○							
条例に基づく委員	町立病院運営委員会	2						○	○		
	酪農振興協議会	3		○			○		○		
	民生委員推薦会	1				○					
	港湾審議会	3					○	○	○		
	青少年問題協議会	1								○	
	総合計画審議会	1		○							
	振興基金運営協議会	1	○								
監査委員	1					○					



# 第1回天塩町議会定例会

3月定例会は、3月7日から18日までの12日間の会期で開かれました。

22年度補正予算などの審議のあと、統一地方選挙を控えていることから、浅田町長が23年度予算提案説明を述べて休会。16日に再開した後、4名の一般質問、議案審査に続き23年度各会計予算等審査のため特別委員会を設置しました。予算案等9件は3日間にとり慎重に審議したあと、本会議再開後は、委員長の報告のとおり決し18日、閉会しました。

## 一般会計 補正予算

歳入歳出予算の総額に7千157万1千円を追加し、総額を45億4千901万2千円とした。

### 【自動車管理経費】

石山議員

204万3千円増額の内容は、

### 総務課参事

天塩高校生のクラブ活動の遠征試合、東京天塩会等、TMR研修等による運行回数が増である。

### 【職員住宅補修維持事業】

遠藤議員

123万9千円減額せずに補修工事に振り分けるべきでは。

### 総務課参事

屋根の塗装を8戸計画していたが、現地調査の結果、葺替工事4戸に変更したことで予算残額が出たものである。その後追加を検討していたが、8月の災害等で発注ができなくなった。

### 【グリーンニューディール事業】

遠藤議員

66万円減額せずに、その財源で導流堤の北側に堆積してある流木も整理できたのではないか。

### 企画商工課長

振興局に計画変更をしたが通らなかった。海岸環境保全対策事業として一部は対応した。

遠藤議員

この事業では資源の活用も考えていたが、どう活用されたのか。

### 企画商工課長

流木は全てチップ化し、カプトムシの床作り、遊歩道の材料、燃料として活用した。

### 【町営草地の指定管理】

川端議員

646万2千円減額の理由は、

### 経済課参事

指定管理業務で2千480万円を予算化していたが、草地整備が農地防災事業で2か所できなくなり104万5千円、指定管理業務に対して酪農振興公社の応募で141万7千円減、

入牧頭数の増で450万円ほど増えたことによるものである。

川端議員

当初の積算が妥当だったのか。

### 経済課参事

入牧頭数が千頭を超えるのは16年ぶりのことで予測できなかった。

遠藤議員

大幅に予想を超える収入があったとして減額したが、赤字になった場合も指定管理料を見直すのか。

町長

この減額は、公社の努力と予想以上の成績によるものであるので理解いたいただきたい。

### 【鏡沼海浜公園】

川端議員

売店のシャッターやドアの不具合は解消されたのか。

### 企画商工課長

既に補修済みである。

### 【情報交流センター・道の駅】

遠藤議員

45万円増額の内容は、

### 企画商工課長

地下水道管と玄関正面天井の排煙口の補修である。

菊地議員

日曜日に買物に行くと閉まっていた話がある。

### 企画商工課長

業者と協議・検討したい。

22年度一般会計補正予算（第4号）

歳入	単位：千円
普通交付税	10,000
農地等災害復旧分担金	3,208
観光使用料	△ 515
災害復旧費国庫負担金	27,445
地域活性化きめ細かな交付金等	63,488
土地売払収入	7,458
寄附金（ふるさと納税）	7,621
財政調整基金繰入金	△ 22,000
町債（天塩港湾建設事業）	△ 19,400
その他収入	△ 5,734
計	71,571

歳出	単位：千円
職員住宅維持補修事業	△ 1,239
財政調整基金積立金	7,518
ふるさと応援基金積立金	7,619
特養設備改修事業	16,700
福祉会館図書室整備事業	7,944
グリーンニューディール基金事業	△ 661
雄信内生活改善センター改修事業	9,975
町営草地管理経費	△ 6,462
観光協会事業補助金	△ 2,920
町道補修整備事業	12,700
市街地排水整備事業	47,000
天塩港湾トイレ整備事業	5,000
天塩港湾建設事業	△ 27,000
小中学校校務用コンピュータ整備	9,135
道路・河川災害復旧事業	49,300
農地等災害復旧事業	△ 17,343
予備費その他	△ 45,695
計	71,571

【町道補修整備事業】  
渡辺議員

この事業の内容は。舗装になっていない町道が町内にまだある。今後要望が多い部分をやっていく考えか。

経済課長

産土基線の舗装工事と、産土南4号線の改良舗装である。今後も計画的に実施していきたい。

【校務用コンピュータ整備】  
遠藤議員

地域活性化事業として整備されるが、更岸小学校はどうするのか。

教育長

更岸小学校には、一部図書の購入事業は行おうが、コンピュータ関係等は導入しない。

【観光施設使用料】  
川端議員

51万5千円減額の内容は。

企画商工課長

口蹄疫により祭等を中止したことで、サービセンター等の使用料を9割減免したものである。

【不動産売払収入】  
川端議員

745万8千円の内訳は。

総務課長

北海道銀行の店舗用地に740万円。留萌開発建設部に天塩バイパス用地として5万8千320円である。

【ふるさと応援寄附金】  
遠藤議員

現在までの残高はいくらか。

企画商工課長

3年間の合計では、小学校改築に10件164万円ほど。シジミ資源回復等に3件で21万円。次世代育成推進に5件52万円。町の振興に30件820万円。計48件1千57万円ほどの採納となっている。



地域医療存続のための医師確保に関する意見書

医師不足の現状は、抜本的解決がされないまま深刻な社会問題となっており、閉鎖に追い込まれ、地域医療が崩壊する危機的状况も生じ、早急な解消対策が求められている。

地域ごと・診療科ごとの医師偏在の是正を図るために、医師不足地域での数年間の勤務義務など医師派遣体制を構築する法的措置を国の施策として緊急に講じることを求める。

おめでとうございます



全国町村議会議長会

自治功労表彰

長年にわたり町議会議員を務め、地方自治の振興発展に尽くされた草刈幸男議長（議長在職7年以上）と、森政清副議長、後藤忍議員（議員在職15年以上）に、全国町村議会議長会から自治功労表彰の荣誉に輝き、3月7日の定例会開会に先立ち、表彰状と記念品の伝達が行われました。



石山直継 議員

農業・経済

## TPPに断固反対すべきだ

### 町長 国に対し全力で要望活動をしていく



石山 直継 議員

**町長** TPPは原則関税撤廃であり、仮に重要品目の関税が撤廃された場合、関係者の構造改革努力だけでは埋めることができません。農業生産を継続することが困難となることが危惧されるとともに、地域の関係産業も甚大な影響を受けるものと懸念されます。

**質問** 各メディアで報じられている環太平洋戦略的経済協定（TPP）は、今年6月にも実行との報道もある。

北海道への経済損失は約2兆1千億とも言われ、天塩町も大きな打撃を受けるのは間違いない。そこで、  
1、天塩町が受ける影響の規模。人口、地域経済、関連産業など。  
2、基幹産業への打撃。農林水産業戸数、雇用など。  
3、実施された場合の経済対策や個人・各事業者への支援対策などを詳細に伺いたい。

「天塩町が受ける影響」ですが、酪農業や関連産業に甚大な影響を受けるものと予測され、さらには二次、三次産業に影響が及び、地域経済の崩壊が懸念されます。  
「基幹産業への打撃」ですが、酪農では、牛乳などの飲用向け以外は品質面で優位性がないことから生産が大幅減少し、生産額で72%、25億円の減少、個体販売を含めた肉畜では、乳用種牛肉は価格差が大きいことから生産が壊滅、和牛も価格が下落し、生産額で80%、6億円の減少が試算されています。  
「実施された場合の支援策」ですが、管総理大臣は本年6月を目的に

TPP交渉参加の是非を判断するとの見解を示したところです。  
今後の進展については予断を許さない状況にあり、参加反対の声を強めていきたいと考えています。  
経済のグローバル化の流れは、世界的な潮流であることを十分に理解しつつ、グローバル化と共存できる農業を今後、模索・検討していかなければならぬと考えています。

**質問**

今や大震災が起き、国も大変なことにもなっており、もしこのままTPPが実行されたら、町は支援策の考えを持たなければならぬと思うがどうか。

経済のグローバル化と共存できる農業を模索・検討していくとしてい



るが、具体的な施策があるのか。

**町長**

一次産業への影響は計り知れず、このままでは町そのものがなくなってしまう。国に対して全力を傾けて反対や、慎重にやってもらうよう要望活動をしなければなりません。その中で、町が少しでも努力をしていくとすれば、TMRのように自力でどこまでできるのかを模索をしていくことです。6月、7月の交渉の進展によって具体的な形がでてくると思いますので、今の段階で、具体策はまだ想定ができません。

**質問**

TPPが6月に施行されても、満足な答えも、満足な政策もでてこないのではないのかと思う。実施されないことを望むが、近隣市町村、管内振興局などをおし、断固反対すべきだ。

**町長**

TPPによって全ての品目を完全撤廃されると、仮に牛乳では今の75円前後が30円、40円となります。国が先導してやることですから、国が責任もってこれを埋めてくれるかどうか、地域経済を守るか守れないかの境目になってきます。私達は断固として、この地域を守るために国に対して大きな声をあげなければならぬ決意であります。



行財政改革 渡辺修勝 議員

受益者負担増でデメリットは出ていないのか

町長 工夫によりスキー場利用者は増えた

**質問**

1点目、財政調整基金の残高と臨時交付金はどれくらいになったのか。

2点目、行政組織のスリム化として、23年度に町長部局の7課1室を4課1室にするとしたがどうなったのか。

3点目、人件費の独自削減では、4年間の必要額7億2千700万円の約43%強をカバーする約3億1千600万円の削減見込みとしていた。今後は、どう考えているのか。

4点目、受益者負担の適正化を実施してきた。見直しや改善等が検証

**町長**

1点目、財政調整基金残高は、平成21年度末で5億6千955万4千円になっていきます。

2点目、行政のスリム化では、21年度は建設課と農林水産課を統合し経済課に、22年度は行政改革課と総務課を統合し総務課に見直し、現在5課1室としたところです。23年度は、住民課と福祉課が統合となることですが、住民課は昨年8月の災害の経験を踏まえて、災害対策の司令塔として極めて重大であり、福祉課は災害弱者の一人暮らし高齢者や障害者の対応もあり、当分の間、二つの課を統合することなく、現在5課1室の組織体制で運営をしたいと考えています。

3点目、人件費については、統一地方選挙後の国や町、地域の財政状



渡辺 修勝 議員

況等により、総合的に判断することになると考えています。

4点目、受益者負担の見直しで、パークゴルフ使用料は寄附金に、スキー場リフト料金は開設期間と時間を変更しましたが、そのほかに行政改革推進委員会で見直すべきという意見はでていません。

20年度から補助金公募制度を導入し、補助事業公募審査会が適否を審査していますが、デメリットがあるとは考えていません。

**町長**

経済課は非常に範囲が広く、今後は検討し直す必要もあり、4月以降に考えていこうと思えます。

**質問**

当分の間、5課1室の体制ということだが、当初の意気込みはどうしたのか。経済課は、建設、酪農、畜産、林業、水産、農地、上下水道を抱える大所帯である。それぞれの分野で経済対策が取っていけるのか。

借金の返済額は億単位で減ることから、人件費の削減は、職員の士気の高まる方向で慎重に検討する必要があると考えるがどうか。

受益者負担の適正化によって、利用人数、使用料等が減少していないのか。もし減少しているとすれば、その原因は何か。

21年度に鏡沼海浜公園等を指定管理するとして検討していたがどうなったのか。

地域活性化経済対策・臨時交付金

(単位：千円)

20年度	緊急安心実現対策交付金	19,458
	生活対策臨時交付金	162,834
21年度	経済危機対策臨時交付金	205,256
	公共投資臨時交付金	95,134
	きめ細やかな臨時交付金	97,189
22年度	きめ細やかな臨時交付金	53,207
	光をそそぐ交付金	11,943
計		645,021

人件費の件では、職員のみならず議員、委員の皆さんにも本当にお世話になりました。しかし、国の動きや今回の災害が全部、地方交付税に関係してくることを考えますが、基本的に、減らさないように努力をしてきたいと思えます。

使用料・手数料等の改善により、中には利用者が減ったものがあったと思いますが、スキー場は少し金額が減つてもたくさんの方が来てくれます。いろんな仕事にやり方によって、工夫がまだまだできると考えています。

**副町長**

公園等の指定管理は内部で十分検討しましたが、今の段階ではメリットがみえてこない部分があります。



行財政改革 遠藤 功 議員

## 健全化計画終了後の財源確保の具体策は

町長 基金の安定と財政運営を研究し努力します。



遠藤 功 議員

円を目標に定め、歳出の削減と歳入の確保によって、7億2千632万円の財源を確保するとしています。21年度までの3年間の財源確保額は目標を達成し、計画は着実に進んでいます。(年度別の額は別表参照)

計画最終年度の平成22年度末では、8月の災害関連の支出があり、基金等残高は20億円前後に減少することになりますが、目標は達成できると考えています。また、見直し項目では、歳出削減で31項目中31項目、歳入では7項目中6項目に着手し、実行に移されています。

課題と問題点として、今後は特別会計の財政健全化がより求められると考えています。

計画終了後の財政運営をどう考えているのか。国家予算が不透明な中、町の財源確保の具体策と中長期的な見通しをどう判断しているのか。

町長

健全化計画では、基金の繰入に一定の歯止めをかけ、計画最終年度の22年度末の基金等残高を、18年度の標準財政規模の30%、8億5千400万

円を目標に定め、歳出の削減と歳入の確保によって、7億2千632万円の財源を確保するとしています。21年度までの3年間の財源確保額は目標を達成し、計画は着実に進んでいます。(年度別の額は別表参照)

用・低利用の資産を売却するなど、従来の手法を継続することは当然ですが、日本経済が縮小している中、特効薬はありません。

24年度からは天塩小学校の改築工事も控えており、23年度以降も財政健全化計画の原点である「入るを量りて出ざるを制する」を基本に、財政運営を進めたいと考えています。

質問

特別会計への繰出が今後の課題としているが、こういったものが問題点として考えているのか。

実質公債比率では、昨年度の決算で21・2%と管内トップで全道ランクでも159位と下から20番目である。計画では20・1%であり数値が若干上回った状態にある。これらを下げられなかった理由について説明をいただきたい。

財政健全化計画による目標と21年度までの財源確保額

(単位：千円)

	計画目標額	決算額
19年度	45,826	42,906
20年度	174,605	191,359
21年度	264,292	251,657
計	484,723	485,922

天塩町職員給与のラスパイレスは、北海道179市町村中162位である。将来にわたって、この指数をあげる対策を講じる必要があると思うがどうか。

副町長

実質公債費比率は今後の歳入や予算規模にもよりますが、今後は下がっていくと考えています。

町長

特別会計、特に病院は今の段階では毎年、一般会計から繰出をしていくことは、地方財政を圧迫する一つの大きな元になっています。常々、国や道の政策懇談会があるときには、医者もそうですが病院に対する診療報酬の改悪が問題だと言ってきています。これがなければ今ほどの苦しみはないと思っています。

病院の維持は地域住民にとって、本当に安心して暮らせる一つの大きな要因です。まだまだ一般会計を健全化していき、できる限り借金をしないよう努力することも必要です。

ラスパイレス指数は、今の段階では努力したいという表現で留めておきたいと思います。のちに天塩中学校の課題があり、過去に天塩中学校を建てたときは節約に節約を重ねました。できる限り、基金の安定と財政運営を研究し、努力していきたいと思います。



# 経済課を2課に戻す考えは

## 町長 課の統廃合は慎重に 対応していきたい

**質問** 本町の行政改革は、諮問機関をつくり色々な角度から検討を重ね、本腰を入れて取組み実施してきた。その成果をどのように考えているのか。

**町長** 財政健全化計画は、町が所有する財政情報を開示し、行政改革推進委員会、町づくり懇談会、町議会議員・行革推進委員・町職員で構成されている行政改革推進協議会により、多くの町民の声と議論のプロセスを積み重ね成案化し、町議会で関係議案の審議を経て、実行に移してきま



菊地 敏 議員

した。その成果ですが、22年度末で基金等残高は約20億円となる見込みであり、計画の基金等残高8億7千252万円は達成できると考えています。その要因は、人件費の削減、事務事業の見直し、特別養護老人ホームの民営化など健全化計画の着実な実行と、地方交付税の増額交付、地域活性化等臨時交付金によるところが大きいと分析をしています。

財政健全化の見直し項目では、歳入確保で7項目中6項目、一部変更もあります。着実に移されています。21年度に町民スキー場を廃止、雄信内プールの天塩町民プールへの統合を位置づけていましたが、スキー連盟、地域、PTAの協力により存続できました。これは、地域や利用団体と協働で解決する取組みの一つの成果であると考えています。

現計画は、今年度をもって終了しますが、この間の議会、職員、町民の皆さんの理解と協力を深く感謝を申し上げます。

**質問** 事務事業の見直しでは22年3月に課設置条例を改正し、総務課、企画商工課、住民課、福祉課、経済課の5課とした。町長は当初、7課を4課にするとの話だったが、どの課も町民にとって大変重要な責務を負って仕事をしており、特に経済課は、農畜産業、農地、水産、道路橋梁及び河川、住宅、港湾、水道及び下水道、土木と、非常に業務が肥大化し機能低下をしているように見える。むしろ、過去にやっていた農林水産課、建設課に戻す再検討をしてはどうか。

指定管理者制度は、事業効果をおげているとの判断だが、経営の細部にいたる部分にも間違いのない処理がされているのか。

町に駄目もとで要望すれば得をするような発想で要望書を作成し、町長、議会宛に來られても困る。未来志向の行革と健全化計画は表裏一体であるので、終ることなく継続すべきだと思いが考えを伺いたい。

**町長** 経済課とした狙いは、課を大きくすることによって、職員が互いに仕事の融通ができると考えやりました。一次産業とインフラ整備を受け持つ幅の広い課であります。ご指摘の内容は認識をしております。健全化してきたものを足元から崩れるようではいけません。元に戻すかは4月以

降、幅広い視点で考えたいと思っておりますが、改めるべきものは改めるという姿勢で考えていきます。

指定管理者制度は、今までできる限りのことをやってきたと思います。なお不足の点、必要な点がでてきた場合には、町として必要な対応をしていきたいと考えています。

**質問** 経済課は一見スリム化に見えるが、課が減っただけで早急の時には間に合わない懸念している。それぞれの得意分野の課長の決断でやれば全然問題なく、むしろ住民サービスが行き届くのではないかと考える。

指定管理者制度の件で言ったのは、予想以上に利益があった時の処理の仕方である。町はしっかり管理監督し、大幅な出費あったときには町が見ますではおかしいので、そのへんを十分に考慮した方がいいと思うがどう考えるのか。

**町長** 課の統廃合は、今後、慎重な対応していきたいと考えています。

指定管理者の関係では、酪農振興公社は過去に、利益を生めるような状況ではありませんでした。今後、牛を1頭でも余計に入れてもらえる環境づくりが大事です。また、公社自体の体力もつけてもらうことも大事なことですし、配慮を一番いっただを探りながら努めていきたいと考えています。

# 平成23年度予算審議

3月16日から3日間にわたり審査された質疑内容の一部を紹介します。

## 予算等審査特別委員会

### 【福祉灯油】

遠藤委員

最近、灯油やガソリンが値上がりしている。措置する考えは。

町長

柔軟に対応していきたい。

### 【透析患者の交通費助成】

遠藤委員

透析患者の交通費をみるべきだ。23年度の政策予算で検討しては。

町長

透析患者への助成は、近隣町村では道費の範囲で収まっているようだ。何らかの方法はないかという思いは常にある。天塩の病院で実現したいが、医者との関係が安定しなければできない悩みがある。

### 【図書の購入】

後藤委員

備品購入100万円の内容は。

教育長

子供読書推進計画を23年から5年間の計画を立て、福祉会館、学校図書蔵書を推進するものである。

### 【自殺対策予防事業】

川端委員

この内容を。

福祉課長

新規の事業で、うつ病患者の状況確認、自殺予防を目的とし予防治療の講演会等を開催していく。

### 【エキノコックス対策経費】

菊地委員

どんな対策やっているのか。

福祉課長

媒体生物であるキツネの駆除と、エキノコックス検診を旭川厚生病院で実施している。

### 【霊園の管理用道路】

遠藤委員

霊園の北側の道路は未舗装である。この状態はいつまでいくのか。

町長

慎重に進めたいと考えている。

### 【浄化槽設置整備事業】

後藤委員

215万円で何戸設置するのか。

住民課長

7人槽1基、10人槽1基の2基である。要望があれば補正予算を組んで対応していきたい。

### 【ふるさと雇用再生特別対策事業】

遠藤委員

前年度より78万6千円増額の理由は何か。今年は最終年度にあたり、事業終了後どう継続していくのか。

### 企画商工課長

4事業のうち観光客誘致事業では、商品開発等の人件費で276万円、備品で108万円、諸経費等で166万円増

額。観光農園事業では冬野菜の研究等で150万円。観光牧場では飼育頭数の増等で70万円の増である。

町長

事業年度が終わったから全部終わりにすることにはならないと思う。これに類似する国の制度がないか探り、雇用含め定着できるように努力していきたい。

### 【町営草地管理経費】

渡辺委員

減額になっている理由は。

経済課参事

前回の指定管理期間の実績の平均値を取り算定した結果である。

渡辺委員

入牧料の増で指定管理料を下げるのは、利益があがれば預ける方々に何らかの形で返していくという考えと異なってくるが。

町長

先般、利益ができればその方向で考えたいと申し上げたが、どのぐらいの幅になるかは分からない。公社の関係者が頑張っているの期待をしている。

### 【商店街街灯料負担金】

森委員

仲通振興会等の会員が減少し修繕、改修に支障がある。町の考えは。

企画商工課長

所有者を調査していきたい。

### 【留萌地域電算共同化】

遠藤委員

いつから取りかかり、経費の節減はどの程度を見込んでいるのか。

総務課参事

現在のシステムの切替後である27年度からの対応となる。経費は共同化できる部分によるが、1割弱の削減ができると思われる。

### 【行政事務OA機器管理経費】

石山委員

昨年から1千200万円増えた理由は。

総務課参事

住民基本台帳に外国人の住民も含んだシステムに改修し、全国の住民基本へ接続する経費である。



【観光協会・観光事業】

川端委員

前年度、口蹄疫でしじみ祭は中止になった。今年はその分を上乗せし盛大にやる考えはないのか。

企画商工課長

盛大に開催しようとの補助金を申請中である。

遠藤委員

観光協会のNPO法人化の話はどうなったのか。

企画商工課長

協議は進んでいるが、まだ法人化にはいたっていない。

菊地委員

神社祭の時に港祭をやるということだが、この機会に神社をパワースポット・話題性を売るなど大々的に検討してはどうか。

町長

できる限り盛り上げて、昨年の分も挽回をしていきたい。

【町道及び公共施設除雪経費】

石山委員

除雪費で500万円あがった理由は、

経済課参事

カット排雪を1回から3回に、歩道の除雪を50時間増、除雪等及びマックレーを増やした。

菊地委員

財政が逼迫してる時に、現状維持で最高ではないのか。

町長

一応の上積みはしたが、天候等の状況等を見て慎重に対処したい。

【学校給食】

遠藤委員

東京方面の学校給食でスナガレイなどは人気が高いようだが、地産地消として地元の学校給食で使われているのか。

教育次長

地元食材の利用状況はジャガイモ12回、サケ3回、カレイ2回などである。

教育長

値段や調理の方法がクリアされれば学校給食に食材として取り入れるよう指導していきたい。

【町民スキー場】

遠藤委員

設備老朽化の問題はないのか。

教育長

2月に運輸局の設備運営等の検査があり、機械室・運転席の錆を落とし塗装するよう指摘を受けた。圧雪車の故障、搬機の交換なども当面かかってくるかと考えている。

【町税】

遠藤委員

収納対策として多重債務者に対する相談窓口を設けてはどうか。

町長

積極的に対応していけるよう努力したい。

【固定資産税】

菊地委員

実際の土地取引は評価の3分の1か半分ぐらいである。固定資産の評価を見直すことで、街中の人口定着と活性化につながるはずだ。

町長

中心街は何としてでも栄えさせたいと思っている。特例など念頭におきながら検討していきたい。

【観光施設使用料】

川端委員

鏡沼の売店を、老築化を加味した使用料にすべきでは。

企画商工課長

新年度で検討していきたい。

【雄信内改善センター】

遠藤委員

施設を譲渡していく考えは。

町長

建物が大きく老朽化も進んでおり、町内会では受け入れないとしている。雄信内支所の扱いもあり、もう少し時間をいただきたい。

23年度予算総額

一般会計	39 億 3,000 万円
主な事業	職員住宅下水道整備事業
	畜産担い手育成総合整備事業負担金
	道路区画線引事業
	防雪柵取付取外事業
	天塩港湾建設事業
	教職員住宅下水道整備事業
	スクールバス購入事業
国民健康保険	5 億900万円
介護保険（保険勘定）	3 億4,000万円
介護保険（サービス）	3,000万円
後期高齢者医療	3,960万円
水道事業	1 億8,238万円
下水道事業	2 億220万円
国保病院事業	7 億4,487万 9 千円
8 会計合計	59億7,805万 9 千円

# 条例 その他

## 議会委員会条例

・産業厚生常任委員会

5人←4人

・議会運営委員会

5人←7人 などを改正。

施行日 平成23年5月1日

## 指定管理者の指定

### 老人福祉センター

(社) 天塩町社会福祉協議会

会長 吉田 俊雄

指定期間 23年4月～28年3月

### 天塩町営草地

(株) 天塩町酪農振興公社

取締役社長 佐藤 博幸

指定期間 23年4月～26年3月

## 「更岸小学校を閉校」

町立更岸小学校は、明治40年に更岸簡易教育所として開設されて103年、970名の卒業生を輩出し、地域のコミュニティーションセンターとしての役割も果たしてきましたが、社会の急激な変化に伴い、平成22年度の児童数は6名となり、24年度から教頭未配置となります。

同学校の存続について、PTAや地域の皆さんとも協議を重ねた結果、23年度をもって閉校し、天塩小学校に統合する結論に至り、今後、閉校に向けた手続きを進めていきます。

## 編集 後記

議会広報特別委員会は3名の委員をもって「議会だより」の編集・発行を担当していきます。

「議会審議をありのままに」を基本にしなが、町民のみなさんに解りやすい紙面づくりを心掛けて参ります。

議会だよりに関し、お気付きの点や、皆さんからのご意見・ご感想を是非、お寄せください。

### 議会広報特別委員会

委員 長	川 端 英 嗣
副委員 長	横 山 敦
委 員	山 本 春 光

## 議会日誌

### 1月

- 22 第3回道北道東下の句歌留多大会〔議長〕
- 28 天塩産品味くらべ事業〔議長〕

### 2月

- 6 木村としあき後援会「北海道を動かす会」設立記念講演〔～7, 札幌市, 議長〕
- 8 パンケ沼覆砂事業視察〔議長ほか〕  
全員協議会〔全議員〕
- 16 市町村長と市町村議会議長との意見交換会〔羽幌町, 議長〕
- 27 TPP講演会〔議長ほか〕

### 3月

- 2 議会運営委員会〔全委員〕  
全員協議会〔全議員〕
- 4 高齢者大学卒業式〔議長〕  
留萌管内町村議会議長会臨時総会〔羽幌町, 議長〕
- 7 町議会第1回定例会〔～18, 全議員〕
- 22 教育三者合同送別会〔議長〕

### 4月

- 15 高齢者大学入学式〔議長〕
- 29 観光施設オープン式〔議長〕

### 5月

- 9 全員協議会〔全議員〕
- 11 町議会第1回臨時会〔全議員〕  
全員協議会〔全議員〕  
総務文教常任委員会〔全委員〕  
産業厚生常任委員会〔全委員〕  
議会運営委員会〔全委員〕  
議会広報特別委員会〔全委員〕
- 13 留萌管内町村議会議長会総会〔苫前町, 議長〕  
天塩商工会総会〔副議長〕
- 16 中川町議会議長来町〔議長〕
- 22 春季総合消防演習〔議長ほか〕
- 23 町議会第2回臨時会〔8議員〕  
議会広報特別委員会〔全委員〕  
JA共済連からデジタルXテレビシステム等寄贈式〔議長ほか〕  
天塩町観光協会総会〔議長〕